

# 委員会活動

## 文教厚生常任委員会

— 5月13日開催 —

### 質疑

見守りは24時間受付で対応する人にムリが生じ、継続が難しい。

Q 見守りネットワークの状況は。

A 携帯電話やサロン開催など、いろいろなパターンがある。年中無休の

Q 市・地域包括支援センター・社協・自治会・女性会などの情報が、ダブったり、漏れたりしているのではないかと。県単のネットワークシステムを作る必要があるのでは。

A プラットホーム（いろいろな団体が集まる場）作りが大切。地区社協に常設の「ふれあいサロン」を作り、総合的な相談窓口になればと思う。

Q 市社協の今後の方向は。

A 市の地域活動支援員制度に期待している。今後も民生委員協議会と連携していきたい。

Q 地区社協の組織は。

A 地区社協は任意の団体であり、市社協の下部組織ではない。社協のサポーター的なものです。

Q 県社協は全市町が加盟しているか。

A 加盟というより、全部の市町が参加している。県と各市町に上下関係はない。

Q 廃校の利用について。

A エレベーターやトイレ、風呂などの整備に何千万円も必要。今はできない。

— 4月24日開催 —

担当部長から主要事業の進捗状況の説明を受けた後、市内7ヶ所の現地調査を実施した。調査場所は次のとおり。

- ① 江田島小学校新築工事
- ② 長石17号線排水路整備工事
- ③ カキ殻一時堆積場補修工事
- ④ 高祖バイパス整備工事
- ⑤ 畑総三高ダム
- ⑥ 寄濤住宅新築工事
- ⑦ 八王子農道



▲ カキ殻一時堆積場（沖美町三高）

## 産業建設常任委員会

農村環境改善センターで開催。

【市社会福祉協議会について】

県社協課長、市社協局長から説明を受ける。社協は民間団体であり、財源は行政からの補助金が多い。介護事業は財源の1つだが賛否もある。活動が盛んになれば会費・寄附金など収入が増える。社協の役割は地域住民同士による小地域における近隣互助活動の推進及び企画運営である。



▲ 市社会福祉協議会（能美町鹿川）

「サンビーチおきみ」「能美海上ロッジ」「シーサイド温泉のうみ」3施設一体運営モデル（案）について

3施設の一体運営により、各施設の特徴を生かした今まで以上の活用が期待できる。

メリットとして、①資源・人材の共有により、固定費の削減が期待できる。②それぞれがテーマ性を持った話題の提供を行うことで、地域の活性化を促すことができる。③施設間・セクション間での人材の有効活用により、地域に根ざしたサービスの展開が期待できる。「能美海上ロッジ」を基点とした統括運営が必要となるため、3施設の運営主体者は1指定管理者とする。



▲ サンビーチおきみ

### 質疑

Q 「サンビーチおきみ」単独の指定管理は。

A 3施設を一体運営することにより、支配人を1人で、送迎バスも1台でよい。「サンビーチおきみ」単独ではもつと多くの補てんが必要になる。

Q 国民休暇村サービスを指定管理者にする理由は。

A 全国で多くの施設を運営しており、実績もあり、非常に堅実・健全な経営をしている。信頼性もあり、安心して任せられる会社だと考えている。

Q 「能美海上ロッジ」と「シーサイド温泉のうみ」の従業員は。

A 現在の雇用契約は一応終了する。その後、全員休暇村が再雇用することを要請する。



▲ 合同委員会